

平成28年11月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

性能表示

「日本住宅性能表示基準・評価方法基準の制度及び性能項目概要等」（1日）講習会

住宅性能表示制度の運用改善等の最新情報と新築・既存住宅における住宅性能評価方法基準10項目を解説する1日講習会

■住宅性能表示制度の最新情報と10性能項目について解説します。

住宅性能表示制度は、平成12年（2000年）のスタート以来、住宅の性能を全国統一した基準で表示する制度として着実に普及し、活用されています。

一方、平成27年4月より省エネ基準の見直しに伴う改正、液状化に関する情報提供、必須・選択項目の範囲の見直しについて実施され、今年4月からは建築物省エネ法制定に伴う改正、既存住宅に係る劣化の軽減及び温熱環境・一次エネルギー消費量の基準の追加や耐震等級の基準の見直し、更に評価対象住宅の範囲の見直し等が行われ、制度の運用改善も図られています。

今般、これらを踏まえ最近の住宅性能表示制度の動向と最新情報及び新築と既存住宅における10分野の性能項目の評価基準の概要について、建築士等の設計者及び住宅関連業務に携わる担当者等の方々を対象に、住宅性能評価マニュアル編集委員等から直接解説する1日講習会を開催します。

住宅・マンション等のデベロッパー、設計・施工・販売業務等に関わるの方々におかれましては是非ご受講くださいますようお願い申し上げます。

■最近の性能表示制度の改正（平成28年4月施行）

1. 建築物省エネ法の制定に伴う改正
 - ・建築物省エネ法に基づく基準の引用に伴う改正
2. 既存住宅に係る劣化の軽減・温熱環境・一次エネルギー消費量の基準の追加
 - ・既存住宅に新たに「劣化対策等級」、「断熱等性能等級」及び「一次エネルギー消費等級」を追加
3. 既存住宅に係る耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）の基準の見直し
 - ・既存住宅に係る「耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）」について基準の合理化を図り改正
4. 既存住宅における評価対象住宅の範囲の見直し
 - ・新築時に交付された建設住宅性能評価書等に加え、一定の信頼性のある図書等の活用を可能とするための改正
5. その他改正事項（評価方法基準）
 - ・劣化対策等級のRC造等の評価の合理化
 - ・「重量床衝撃音対策」について簡易な等級判定手法を導入など



※イメージ写真

主催 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会

共催 一般財団法人 日本建築センター

開催日	開催地	会場	定員
平成28年 11月 30日（水）	東京	TKPガーデンシティ渋谷／ホールA 東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル1階	120名

時間	内容（予定）	講師
10:00～11:00	住宅性能表示制度改正と関連制度の改正等について	住宅性能評価マニュアル編集委員等
11:00～12:00	新築住宅における住宅性能項目とその概要	
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～16:00	新築住宅における住宅性能項目とその概要（続き）	
16:00～17:00	既存住宅における住宅性能項目とその概要	
※プログラムは昼休憩以外の休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。		

受講料（税込）		テキスト代（税込）	備考
一般	11,000 円	8,228 円	＜テキスト＞ 書籍名：「日本住宅性能表示基準・評価方法 基準技術解説（新築住宅）2016」 発行：工学図書（株）
情報交流会 正会員		7,400 円	
※テキストの購入のお申し込みをされた方には、当日配付致します。購入されない場合は、必ずご持参下さい。			
※オリジナルの講義資料を当日配付致します。			
※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。			

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

性能表示1日+20160908 (裏)

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のFAX」又は「BCJ Webサイト : http://www.bcj.or.jp 」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。	3	「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
2	【請求書】は、集金代行会社が発行・郵送致します。「1申し込みにつき1枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。	4	主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料及びテキスト代を払い戻します(振込手数料は主催者が負担)。それ以外の理由による入金後のキャンセル、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

「日本住宅性能表示基準・評価方法基準の制度及び性能項目概要等」(1日)講習会

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼		▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			
平成28年 11月 30日 (水)		東京	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
費用	受講料 (税込)		テキスト代 (税込)	合計 (税込)	▼該当する金額欄に○印を記入して下さい テキスト：日本住宅性能表示基準・評価方法基準技術解説(新築住宅)2016 ●テキストについて ・必要な場合のみお申し込み下さい ・購入のお申し込みをされた方には、当日配付致します。購入されない場合は、必ずご持参下さい。 ●上記「お申し込み手順・ご注意」を一読下さい
	一般	11,000 円	8,228 円	19,228 円	
			持参する	11,000 円	
	情報交流会 正会員	11,000 円	7,400 円	18,400 円	
		持参する	11,000 円		
参加者氏名 (フリガナ)			情報交流会 正会員番号 (正会員の方で料金の割引(正会員価格の適用)をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。)		
			E -		
勤務先名 (請求書宛名)			部署名		
請求書送付先 (〒 -) 都道府県			申込担当者氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です)		
電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)		
参加者情報	◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他				
	◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他				
	◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他				
	◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上				
	◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし				
	◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している				
	◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他				

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。